

第 22 回 国土文化研究所オープンセミナー「物流が止まる日 ～あなたは生き延びられますか？～」を開催します。

株式会社建設技術研究所 国土文化研究所は、10 月 29 日（水）に「物流が止まる日～あなたは生き延びられますか？～」をテーマにオープンセミナーを開催します。

日本全国で近年自然災害が頻発しています。しかし、災害時に避難所へ避難しても、物流が止まっていたら水や食料などの物資は届きません。本セミナーでは、過去の災害時の物流の事例を元に、緊急支援物資を供給する仕組みや課題を学びます。自治体が果たすべき役割、市民ができる事前準備、そして地域社会の連携の重要性などを共に考え、防災意識を高める場を提供いたします。

開催日時：2025 年 10 月 29 日（水）13:30～16:30（受付開始 13:00）

テ ー マ：物流が止まる日～あなたは生き延びられますか？～

会 場：日本橋浜町 F タワーホール（中央区日本橋浜町 3-22-1）

参加方法：会場とオンライン（事前申し込み制）

定 員：【会場】80 人 【オンライン】500 人

参 加 費：無料

申込締切：【会場】2024 年 10 月 27 日（月） 【オンライン】定員に達し次第

主 催：株式会社建設技術研究所 国土文化研究所

後 援：中央区

申し込み：参加するには、事前登録が必要です。以下の URL の申し込みフォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください。お申し込みは先着順です。

【会 場】

<https://forms.office.com/r/yPUZDJHKej>

【オンライン】

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_rhRO8yYsTs6vzHGR5Lk2PQ#/registration

プログラムのほか、詳細は添付の案内チラシをご覧ください。

参加費 無料

物流が止まる日

～あなたは生き延びられますか？～

出典：東北地方整備局震災伝承館

日本全国で自然災害が頻発しています。もしも大災害によって物資輸送ルートが途絶え、食料、日用品、医薬品、燃料などの供給が止まり、水道、電気、ガスなどのライフラインが断絶したら、あなたは生き延びられますか？過去の大きな災害をみればわかるように、災害時は被災地に物資を届けることが難しくなります。このような「物流が止まる日」はいつどこで起こるかわかりません。本セミナーでは、過去の災害時の物流の事例を紐解きつつ、緊急支援物資を供給する仕組みや課題を学びます。自治体が果たすべき役割、市民ができる事前準備、そして地域社会の連携の重要性などを共に考え、防災意識を高める場としたいと思います。

2025年

10月29日 水

13:30 ～ 16:30 (開場：13:00 ～)

参加方法

詳細は裏面をご確認ください

会場・オンライン (事前申し込み制)

会 場

オンライン

日本橋浜町 F タワーホール

ZOOM ウェビナー

東京都中央区日本橋浜町 3-22-1
日本橋浜町 F タワープラザ 3 階**講演 1****苦瀬博仁氏**東京海洋大学名誉教授
国土文化研究所研究顧問**講演 2****津田知之氏**佐川急便株式会社
東京本社 事業開発部
物流イノベーション推進課 課長

くせ ひろひと
苦瀬博仁氏東京海洋大学名誉教授
国土文化研究所研究顧問
博士（工学）

〈略歴〉

早稲田大学大学院博士課程修了、工学博士。日本国土開発(株)を経て、東京商船大学助教授、教授、(大学統合により)東京海洋大学教授、理事副学長、流通経済大学教授等を歴任。現在は、東京海洋大学名誉教授、国土文化研究所研究顧問など。専門は、ロジスティクス、都市物流計画、都市計画。主要著書は、『ソーシャル・ロジスティクス』、『新・ロジスティクスの歴史物語』など。

やの ゆうじ
矢野裕児氏流通経済大学
流通情報学部長
大学院物流情報学研究所
物流科学研究所長
教授 博士（工学）

〈略歴〉

横浜国立大学工学部卒業、同大学院修了、日本大学大学院理工学研究科博士後期課程修了、工学博士。日通総合研究所、富士総合研究所を経て、現在は流通経済大学流通情報学部教授／同物流科学研究所長。専門分野はロジスティクス・物流・流通。著書は『物流論』、『間違いだらけの日本の物流』(ともに共著)。物流における環境問題、企業物流、農産物物流、人手不足、災害時対応等について研究。

つだ ともゆき
津田知之氏佐川急便株式会社
東京本社 事業開発部
物流イノベーション推進課
課長
物流技術管理士

〈略歴〉

日本大学法学部政治経済学科卒業。営業所勤務から東京支社、九州支社、東北支社を経て現在は東京本社に在籍。東日本大震災の翌年に東京本社に異動、その後発生した災害の支援活動を経験。(熊本地震・西日本豪雨・房総半島台風・東日本台風・伊豆山土石流災害・能登半島地震など) 防災活動：令和3年度・令和4年度川崎市災害時支援物資受援体制検討委員会、令和6年度愛知県災害物流円滑化検討会

えもり まさひろ
江守昌弘氏株式会社建設技術研究所
取締役常務執行役員
東京本社長

〈略歴〉

神戸大学工学部土木工学科卒業後、(株)建設技術研究所に入社。2019年執行役員就任。中部支社長、大阪本社長を経て、現在は取締役常務執行役員東京本社長を務める。交通計画技術者として、東日本大震災時に課題として露呈した、支援物資物流システム構築の業務などに従事。

▶ プログラム

講演 1

「いのちを守る「物流+備蓄」

ー災害という名の「兵糧攻め」と向き合うためにー 苦瀬博仁氏

地震や洪水に見舞われたとき、道路が寸断され、企業の生産や商店の営業が停止すれば、食料品や日用品を手に入れられなくなります。災害による「兵糧攻め」から身を守り生命をつなぐための防災対策として、物資の補給や事前の備蓄について、考えてみましょう。

講演 2

「有事の物資支援活動」 津田知之氏

過去の災害支援活動から被災地域で経験した、避難所への物資配送の難しさや地域内輸送拠点での物流概念の違いなど今後に役立つ災害対応の問題点をお伝えします。

パネルディスカッション

「市民が安心できるための災害時の物流のあり方」

座長 矢野裕児氏

パネリスト 苦瀬博仁氏、津田知之氏、江守昌弘氏

▶ 参加の方へのお願い

当日は、記録とあわせて広報用として写真撮影や録画を行います。その写真を(株)建設技術研究所や国土文化研究所ホームページ、広報誌、広報活動を紹介するパンフレットやプレゼンテーション資料などに掲載させていただく場合がございます(撮影にあたっては、個人情報に十分注意して行います)。

社会情勢などやむを得ない事情により、セミナーを中止する場合がございます。



地図 QR コード

▶ 参加申込方法 (会場・オンライン)

QRコードまたは以下のURLに必要事項を入力してお申し込みください。お申し込みは先着順です。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

会場
定員：80名



<https://forms.office.com/r/yPUZDJHKej>
【申込期限】
2025年10月27日(月)

オンライン
定員：500名

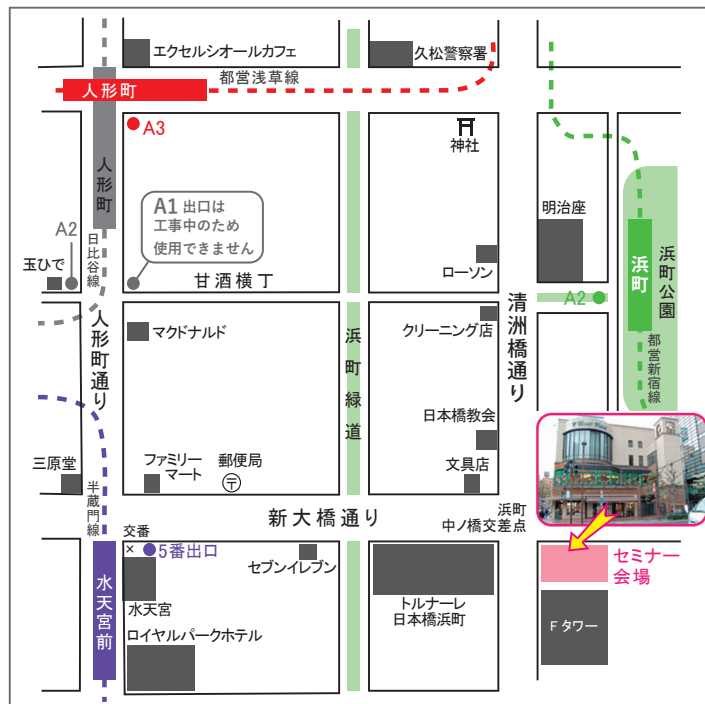


https://us06web.zoom.us/join/register/WN_rhRO8yYsTs6vzHGR5Lk2PQ

▶ 会場

日本橋浜町Fタワーホール

住所) 東京都中央区日本橋浜町3-22-1 日本橋浜町Fタワープラザ3階



■ 東京メトロ日比谷線 人形町駅 (A2出口) 徒歩10分
■ 都営地下鉄浅草線 人形町駅 (A3出口) 徒歩10分
■ 都営地下鉄新線 浜町駅 (A2出口) 徒歩5分

※会場は日本橋浜町Fタワープラザ3階です(1階に成城石井、2階にサイゼリヤがある建物です。Fタワーではありません。)